

2017年度（平成29年度）卒業生（同窓生）アンケート結果

IR室

このアンケートは、大学は9月16日（土）、短大部は10月22日（日）に開催されました同窓会の出席者を対象に実施されたものです。

本学の教育内容に関しては、大学では回答者の65%、短大部では回答者の67%の方から

ご満足（“満足”と“やや満足”の合計）の回答をいただきました。

本学で身についた能力については、大学では「専門知識とその応用力」、「チームワーク力」、「コミュニケーション能力」の順で回答数が多く、短大部では「コミュニケーション能力」、「チームワーク力」、「幅広い教養」の順でご回答いただきました。

これらの回答は、大学、短大部ともにプロジェクト活動を初めとしたアクティブラーニングを積極的に導入していることや、各学科の実習、インターンシップによる実践的な教育活動の結果によるものだと思います。

大学での「学び直し」については、大学、短大部ともに半数以上の方が興味があると回答しています。学び直したい内容は大学では「ITスキル」、「医学・医療」が、短大部では「資格取得」、「医学・医療」、「保育」が多く、教育方法としては、大学、短大部ともに「専門知識・基礎知識の復習」や、「実習・演習」の回答数が多いことがわかりました。

卒業生（同窓生）の皆さんが、職業人として第一線で活躍する中で、改めてそれぞれの業務に関する知識やスキルの向上を望んでおられる状況が確認できました。

本アンケートで得られました貴重なデータは、本学の教育内容の充実のための貴重な資料とさせていただきます。

ご協力いただきました卒業生（同窓生）の皆様方に厚くお礼申し上げます。